（記載例）赤枠部分をご記入ください。

令和 7 年 6 月 1 日

鳥取市長　様

申請人　住所
氏名　　印

申請に係る書類はすべて同じ印を使用してください。
自署の場合は押印不要です。

補助金等交付申請書

令和６年度において、下記のとおり鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金の交付を受けたいので、鳥取市補助金等交付規則第４条の規定により申請します。

記

１　補助事業等の名称　　鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金

２　補助金交付申請額　　金　1,200,000　円

３　添付書類
（１）事業計画書（※必要書類含む）
（２）収支予算書

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

様式第１号（第７条関係）

鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業計画書

≪事業計画概要≫

【対象建築物に関する事項】

既存建築物の建築年月日（注１）	平成　15　年　10　月　10　日
施工予定業者	（株）□□□□建築
工事内容（注２）	天井：既存天井解体、野縁組、石こうボード張り、断熱工事、クロス張り 外壁：既存壁解体、石こうボード張り、断熱工事、クロス張り 床：既存フローリング撤去、新規床組、複合フローリング張り、断熱工事 窓・ガラス：既存サッシ撤去、樹脂サッシ、窓取付け 玄関ドア改修（有・無）　既存ドア撤去、金属製高断熱フラッシュ構造ドア設置
改修率（注３）	補助対象床面積合計（127.73 ㎡）／延べ床面積（144.08 ㎡）×100 ＝ 88 %
最低改修率（注４）	25%
契約予定日	令和　7　年　6　月　20　日
改修工事着工予定日	令和　7　年　7　月　1　日
改修に要する費用の総額（注５）	1,980,000　円

≪必要書類（☑を記入）≫

チェックを入れてください

- □ 費用の総額及び内訳のわかる書類
- □ 改修箇所に係る改修前の写真・改修箇所の図面等施工箇所のわかるもの
- □ 改修に用いる断熱材、建材等の製品に係る型式及び性能を確認できる書類（カタログ等）
- □ 対象建物の延べ床面積及び改修率を確認するための改修箇所、補助対象床面積等を確認できる平面図
- □ ３者以上の見積書又は業者選定理由書
- □ 交付を受けようとする者に係る住民票の写し（現に居住している場合）
- □ 対象建物の登記事項証明書（現に所有している場合）
- □ 市税滞納なしの納税証明書（申請年度の前年度分）

「規格・仕様」、「数量」、「単位」、「単価」を明記したもの。「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金　実施要領　別表第1」の費目・細分により整理してください。

「費用の内訳のわかる書類」に記載された項目との比較ができるよう、付番等により写真・図面中に明示してください。

注１　対象の建築物は、既存の専用住宅に限ります。店舗、事務所等と併用する場合は対象となりません。

注２　改修に係る工事内容について、「天井」、「外壁」、「床」、「窓・ガラス」の別を記入してください。なお、導入する製品については、環境省の補助事業に係る補助対象製品としての登録製品に限ります。その他要件等については、「鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金　補助金申請の手引き」をご確認ください。玄関ドアの改修を行う場合は、「玄関ドア改修　有」としてください。

注３　該当の工事に係る改修率（延べ床面積における補助対象床面積合計の占める割合）を記入してください。

注４　「鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金　補助金申請の手引き」を参考に、工事内容に応じた最低改修率を記入してください。

注５　消費税及び地方消費税の額を含みます。

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業収支予算書

収入の部

区　　分	本年度予算額	前年度予算額	備　　考
	円	円	
市補助金	1,200,000	0	鳥取市補助金 1,980,000円×2/3 （税込） （千円未満切り捨て）
その他	780,000	0	
合　　計	1,980,000	0	

上限：
1,200,000円

支出の部

区　　分	本年度予算額	前年度予算額	備　　考
	円	円	
既存住宅断熱改修	1,980,000	0	
その他	0	0	
合　　計	1,980,000	0	

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業補助金
補助事業実施に係る事業者選定理由書

申請者　住所
　　氏名　　印

申請に係る書類はすべて同じ印を使用してください。
自署の場合は押印不要です。

次の随意契約理由のうち、当てはまるものにチェックの上、必要事項をご記入ください。

□　対象となる事業費が 500 万円以下であるため。

□　導入を予定する設備の取扱いを行う事業者が、市内に他に存在しないものと認められるため。
（具体的に記載）

□　時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができるものと認められるため。
（具体的に記載）

□　契約の目的又は性質により契約の相手方が特定されるため。
（具体的に記載）

□　その他の理由により契約の相手方が特定されるため。
（具体的に記載）

※ 上記のいずれにも該当しない場合は、補助対象事業の発注に当たり、３者以上の事業者から見積書を徴取し、添付書類として提出してください。

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

令　和　7 年　12 月　20日

鳥取市長　様

申請人　住所
　　氏名　　印

申請に係る書類はすべて同じ印を使用してください。
自署の場合は押印不要です。

補助事業等完了届

年　月　日付け鳥取市指令受経経第　　号をもって交付決定のあった下記の事業を完了したので鳥取市補助金等交付規則第 10 条第 2 項の規定により届け出ます。

市の交付決定通知のあった日以降の日付をご記入ください。

記

1　補助事業等の名称　　鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金

2　着手年月日　　令和7年　6月20日

3　完了年月日　　令和7年12月20日

4　事業等実施方法　　直営

工事、施工事業者への支払が完了した日付をご記入ください。

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

令 和　7 年　12 月　20 日

鳥取市長　様

補助事業者等　住所
氏名　　印

申請に係る書類はすべて同じ印を使用してください。
自署の場合は押印不要です。

補助事業等実績報告書

年　月　日付け鳥取市指令受経経第　　号をもって、交付決定のありました鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金の実績について、鳥取市補助金等交付規則第12条の規定により下記のとおり報告します。

対象建物の住所をご記入ください。

記

1　補助事業等の施行場所　　鳥取市〇〇〇〇・・・

2　補助事業等の実施期間　　令和7年 6月20日～令和7年12月20日

3　補助事業等の実施方法　直営

補助事業等完了届の着手・完了年月日をご記入ください。

4　補助金等の交付決定額とその精算額　　交付決定額　金1,200,000円
精算額　金1,200,000円

5　添付書類

（1）　事業報告書

（2）　収支決算書

（3）　補助事業等の経過又は成果を証する書類、写真等

（4）　その他参考資料等がございましたら、ここにご記入ください。

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

様式第２号（第１０条関係）

鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業報告書

≪事業報告概要≫

【対象建築物に関する事項】

既存建築物の建築年月日（注１）	平成　15　年　10　月　10　日
施工業者	（株）□□□□建築
工事内容（注２）	天井：既存天井解体、野縁組、石こうボード張り、断熱工事、クロス張り 外壁：既存壁解体、石こうボード張り、断熱工事、クロス張り 床：既存フローリング撤去、新規床組、複合フローリング張り、断熱工事 窓・ガラス：既存サッシ撤去、樹脂サッシ、窓取付け 玄関ドア改修　（有）　無）　既存ドア撤去、金属製高断熱フラッシュ構造ドア設置
改修率（注３）	補助対象床面積合計（127.73 ㎡）／延べ床面積（144.08 ㎡）×100 ＝ 88 %
最低改修率（注４）	25%
契約日	令和　7　年　6　月　20　日
改修工事完了日	令和　7　年　12　月　20　日
改修に要した費用の総額（注５）	1,980,000　円

≪必要書類（☑を記入）≫

チェックを入れてください

- ☐ 補助事業に係る契約の証拠書類
- ☐ 施工業者が発行した領収書、費用内訳書の写し
- ☐ 施工前の状況と対比可能な施行後の完了写真
- ☐ 交付を受けようとする者に係る住民票の写し（申請以降に居住した場合）
- ☐ 対象建物の登記事項証明書（申請以降に所有した場合）

「規格・仕様」、「数量」、「単位」、「単価」を明記したもの。「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金　実施要領　別表第1」の費目・細分により整理してください。

施工前の写真と同様の角度から撮影をしてください。

注１　対象の建築物は、既存の専用住宅に限ります。店舗、事務所等と併用する場合は対象となりません。

注２　改修に係る工事内容について、「天井」、「外壁」、「床」、「窓・ガラス」の別を記入してください。なお、導入する製品については、環境省の補助事業に係る補助対象製品としての登録製品に限ります。その他要件等については、「鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金　補助金申請の手引き」をご確認ください。玄関ドアの改修を行う場合は、「玄関ドア改修　有」としてください。

注３　該当の工事に係る改修率（延べ床面積における補助対象床面積合計の占める割合）を記入してください。

注４　「鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業費補助金　補助金申請の手引き」を参考に、工事内容に応じた最低改修率を記入してください。

注５　消費税及び地方消費税の額を含みます。

注６　断熱改修実施後の効果検証のため、事業完了後に鳥取市からアンケート等をお願いする場合があります。

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

鳥取市脱炭素先行地域づくり既存住宅断熱改修促進事業収支決算書

収入の部

区　分	本年度決算額	本年度予算額	比較増減	備　考
	円	円	円	
市補助金	1, 200, 000	1, 200, 000	0	鳥取市補助金 1, 980, 000円×2/3 （税込） （千円未満切り捨て）
その他	780, 000	780, 000	0	
合　計	1, 980, 000	1, 980, 000	0	

上限：
1, 200, 000円

支出の部

区　分	本年度決算額	本年度予算額	比較増減	備　考
	円	円	円	
既存住宅断熱改修	1, 980, 000	1, 980, 000	0	
その他	0	0	0	
合　計	1, 980, 000	1, 980, 000	0	

（記載例）赤枠部分をご記入ください。

補 助 金 等 交 付 請 求 書

一金	1	2	0	0	0	0	0	円

これは、令和　年　月　日付け鳥取市指令受経経第　号をもって、交付決定のあった補助金

交　付　決　定　額		1,200,000 円
交　付　確　定　額		1,200,000 円
内訳	既　受　領　額	0 円
	未　受　領　額	1,200,000 円
完了払・概算払の別		完了払

上記のとおり請求します。

令和 7 年 12 月 27 日

市の補助金等交付額確定通知のあった日以降の日付をご記入ください。

鳥取市長 様

住　所　鳥取市
氏　名　　㊞

（自署の場合は押印不要）

振込先

銀行名		支店	普通・当座
口座番号			
フリガナ			
口座名義人			

申請者ご本人名義の振込口座を指定してください。